

## 小学校四年

## チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第四学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、小学校四年国語「話すこと・聞くこと」にチャレンジしましょう。  
今から一回だけ、問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

まさしさんの学級では、毎日の帰りの会の中で一人ずつ、自分の将来の夢について発表しています。今日はまさしさんが発表する日です。あなたも、学級の一人になったつもりで聞きましょう。

先生

今日は、まさしさんが将来の夢を発表してくれます。まさしさん、お願いします。

まさし

はい。ぼくの将来の夢は、消防士になることです。消防士になりたいと思ったきっかけは、テレビで見た災害がおきた時の救助のニュースです。

ニュースでは、ヘリコプターからロープで降りてきた消防士さんが、川で助けを求めておられる方を命がけで救助されていました。助けられた方は、インタビューで、「消防士さんに感謝したい。私の命の恩人です。」と話しておられました。このニュースを見て、ぼくも大人になったら、人の命を守る仕事がしたいと思うようになりました。

十月に社会科見学旅行で消防署の見学に行くことができてうれしかったです。消防士の皆さんが、ビルの高いところにいる人をはしご車で救助する訓練をされていました。高いところが苦手なぼくは、見ていて怖くて、体がぶるぶる震えました。普段から厳しい訓練や勉強をいっぱいして、いざというときに備えておられることが分かりました。見学の最後に、消防士さんが、「みなさんもしっかり勉強して、心や体を鍛えて、自分の夢をかなえてください。」と言われました。

実際の訓練の様子を見て、消防士になるというぼくの夢は、ますます大きくなりました。ぼくは、自分の夢をかなえるために、これからの勉強や運動を精一杯がんばって、自分を鍛えていこうと思いました。

先生

まさしさん、ありがとうございました。みなさんは、まさしさんの発表を聞いて、どんな感想をもちましたか。感じたことを紹介してください。

放送はこれで終わりです。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。